

品川区議会 日本維新の会



品川区議会議員
せらく 真央

◆ 区政レポート Vol. 5 ◆

困難を抱える子ども・若者支援

令和6年度予算には不登校に関する対策が大幅に拡充されたと感じます。全国的に不登校児童生徒が増加傾向であり、品川区でも早急に対応が必要です。気持ちの変化やさまざまな段階にしつかり寄り添って支えていくことができる支援や多様な学びの場の充実へ後押しをしてまいります。また保護者が事前に知識を持つことや家庭へのケアという部分も重要だと思っています。児童生徒も保護者も取り残されない教育環境を作りたいと思います。

不登校緊急対策事業（7,722万円）

- マイスクール西大井の開設
学校にいけるけれど少人数の学習ができる児童生徒へ。区内4カ所目のマイスクールを令和6年5月開設
- 校内別室指導支援員を全校に配置
学校にいけるけれど教室に入れない児童生徒へ学校内の別室での学習支援や相談支援
- メタバースを活用した不登校支援
学校にいけてマイスクールへも通っていないひきこもり傾向にある児童生徒へメタバース空間での学習支援や居場所づくり
- 不登校ポータルサイトの開設とガイドブックの作成
児童生徒と保護者への情報発信

不登校の原因は多岐にわたり、いじめや友人関係だけでなく、先生との関係や授業が合わない、学校の風土などさまざまです。もしあなたが学校に行き渋ることや様子の変化でございましたら、相談窓口や私でも構いませんので、お話を聞かせください。

＼ ウェルビーイング予算のココに注目します！！ ／

1 安心安全を守る

- 女性目線の備蓄品の配備やペット同行避難（1.6億円）
- 携帯トイレを全区民に一人20個無償配布など（5億円）
- インフルエンザ予防接種の助成拡大（3.1億円）

3 生きづらさをなくし 住み続けられるやさしい社会をつくる

- 区長部局によるいじめ相談対策の充実（700万円）
- 音声翻訳表示ディスプレイ導入（113万円）
- デフスポーツの世界を体感（652万円）

2 社会全体で子どもと子育てを支える

- すまいるスクールの仕出し弁当 全施設へ（1,073万円）
- 産後ケア事業の利用拡大（1.1億円）
- 区立学校学用品全額無償化（5.5億円）

4 未来に希望の持てる サステナブルな社会をつくる

- 舟運の定期化（3439万円）
- しながわシティラン2025開催（7968万円）
- 電子契約の推進（112万円）



子育てもその先も品川区

令和6年度予算特別委員会での質問



予算特別委員会
総括質疑（総括）

区民サービスの利便性向上

Q 電話の声が聞き取りづらいなど高齢者やお体の不自由な方へ区民相談室の出張相談は？

A 必要性・有効性、要望を踏まえて考えていく。

Q 区の施設予約システムのリニューアルに向けて見込みと、団体登録方法のオンライン化は？

A スマホでも見やすく検索などもスムーズになる。
団体登録については電子申請を検討している。

Q 保育園にコドモンを導入したが入退室や写真サービスなどは以前と同じもの。統合して経費削減しては？

A 以前のシステムとのデータ連携ができない状況。改善をしていく。

Q 一時保育は電子申請で申し込みできるが、支払いのキャッシュレス化は？

A キャッシュレス導入に向けて条件整備をしていく。

Q サッカー場など有料運動施設の一般開放の拡大とわかりやすい開放情報発信について

A 施設の利用状況によって一般開放ができるところについては拡大を進めている。
中央公園はX（旧ツイッター）で一般開放などの情報発信をしている。他の施設については管理会社と発信方法について話し合っている。一覧で見れる形も検討している。

区民に届く政策へ

Q 不登校対策で校内別室支援員を全校に配置する。事前に知つておくことで不安を取り除けるのでは？※表面もご覧ください

A 不登校傾向になられた方への案内。令和6年度は広く周知できるように検討。

Q 不登校支援ガイドブックについて配布対象は？

A 1500部を想定。学校から不登校児童生徒・家庭への配布。ホームページにも公開し誰でも見れるようにする。

Q 保育園の1歳入園は不承諾が多く安心して子どもが産めると言いたい切れないと思う。1歳児を対象とした預かりの利用状況は？

A 認証保育所や認可外保育施設など受け皿を用意している。他に1歳児の定期利用があり空きがある。

認証や認可外の利用者へ令和6年度から助成の拡大が行われます。
(第一子40,000円／第二子以降67,000円)
地域や距離によって定期利用に通いやすい場合も。認可保育園に入りたいニーズに応えていくべきだと考えます！

Q 公園のボール遊びのルールや禁止看板について

A 現在は問い合わせがあった際に細かいルール説明をしている。今後ホームページでも周知をして、ボール遊びのできる場所の拡大に取り組む。
それぞれの公園に合わせたより良い看板のあり方について考えていく。



災害に備える



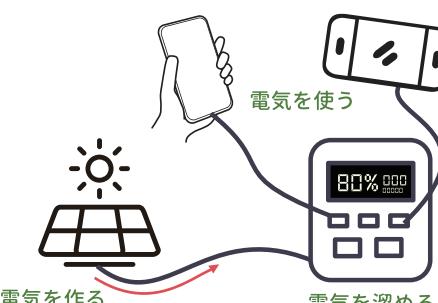
アンケート実施中！



公式ホームページ

地震や災害が起きた時、品川区ではほとんどが在宅避難です。そして1週間分の備蓄が必要です。令和6年度に携帯トイレを一人20個配布しますが、大体2~3日分のため、ご家庭でも追加の準備を進めてください。また停電が起こると特に夏場は熱中症など命に関わる事態になりますので家庭用のポータブル電源があると安心です。避難所に行かれる時に気をつけていただきたいのが男女がわかるような色の持ち物や装飾品を持たないことです。子どもから高齢者まで性被害に遭ったというニュースが後を立ちません。そういう備えで不安な事がありましたらご相談ください！

ポータブル電源で電育！



自然エネルギーで蓄電できるポータブル電源を使ってご家庭で電気の知識を育むことができそうです。

- 残りの電気料を知る
- 無くなったら太陽光で電気を作る
- 計画的に電気を使う

プロフィール +

1990年11月22日生まれ。

2022年10月の品川区議会議員補欠選挙で初当選、2023年4月の品川区議会議員選挙にて2期目の当選をいたしました。以前はWEBエンジニアとして民間企業を経験。町田市・横浜市・川崎市で育ち、2009年より品川区民、小学生と保育園児の二児の母。子育て当事者として、支援とサービスの充実。次世代・現役世代の皆さんへ、自由な学びや選択ができる機会・体制の整備に取り組んでまいります。品川の街を守る防災、地域活性化を皆さんと進めていきたいです。

せらく真央公式
LINE



お問合せを受け付けております！
QRコードから友達追加で
お気軽にご連絡ください！

- 品川区について意見交換
- 政策の要望
- お困りごとの相談

X mao_seraku

Instagram mao.seraku

せらく真央事務所連絡先
080-7063-7723

せらく真央

